

授業科目名	人間教育学ゼミナール（基礎）(2100309)		
時間割名	人間教育学ゼミナール（基礎）(15105)		
時間割担当	根岸章		
実施期	通年	単位数	4 必修 選択
曜日・時限	月・5		

授業の目標・概要

人間教育学として、自らが深めていきたい専門領域を決め、基礎科目ゼミナールで身につけたアカデミックスキルを駆使し、専門分野の文献や論文によって見識を深めていきます。必要に応じて、実習や地域交流などを行い、主体的に自らの専門性を深めていきます。

本ゼミナールでは、教育におけるICT（コンピュータをはじめとした電子機器を含む各種機材）の活用に関連した事項の研究を主たるテーマとして、その活用方法や効果、歴史など様々な観点から研究します。

学習の到達目標

教育に用いられる機材にはどのようなものがあり、どう使われているかを知る。基礎的なアルゴリズムを知り、簡単なプログラムを書くことができる。

授業方法・形式

ゼミ生が興味関心を持ったテーマにつき各自で研究を行い、一人当たり月1回をめぐりにレポート発表し、相互のディスカッションによってより内容を深化させる。必要であれば学内にとどまらず学校教育現場へ赴き、調査活動を行う。毎回時間を取り、コンピュータの利用について学習していく。

授業計画

第1回 ガイダンス(本ゼミナールの目的・内容等について)

第2回 テーマの設定(興味・関心のあるテーマに向けて)

第3回～第12回 ゼミ生発表（1）～(10)(テーマに基づく学生の発表、教育実習における現状報告)

第13回～第15回 研究指導（各学生の問題意識の交流と指導助言）

第16回～第25回 ゼミ生発表（1）～(10)(テーマに基づく学生の発表と討論)

第26回～第28回 研究指導（各学生の問題意識の交流と指導助言）

第29回～第30回 研究発表と総括（各学生の研究発表と討論）

成績評価の基準

課題の提出、ゼミでの発表内容等を総合的に評価します。

準備学習・復習及び授

各自が設定したテーマに基づき、その都度指示します。

履修上のアドバイス及

選んだテーマによっては、ゼミ時間外の学習時間が長くなります。自主的な勉強を期待します。

教材・教科書

特になし。その都度指示します。

参考書

特になし。その都度指示します。